

こんなときに贈りたい 孔子の言葉

「論語」より

「論語」は、紀元前の中国の思想家である孔子とその弟子たちの言行を記録したものです。親からよく言われる言葉や、どこかで聞いたことがある言葉、その通りだなと納得する言葉がたくさんあります。教科書に載っているもの以外にも触れて欲しいと考え、たくさんのお書資料を準備してもらいました。

まず、複数のお書資料を読み比べ、その中から、心に響く言葉を選びました。そして、その言葉を、誰へ、どんなときに贈るかを考え、コメントも添えました。受験を前にして、悩んだり不安になったりする自分や友達へ贈るといふ人、卒業して進路が分かれてしまふ友達へ贈るといふ人が多かつたです。同じ言葉を選んでいる人もいました。ぜひ、友達が選んだ言葉とコメントを読み比べてみてください。

「言葉を贈る」ためには、自分自身を振り返り、贈る相手のことを考えるといふことが必要だと思ひます。言葉を使って深く思考するといふ体験を積み重ねていってください。